

## 京都仏眼鍼灸理療専門学校が Handbook を導入

新型コロナウイルス感染予防対策での休校措置をとる中、学習機会の創出にいち早く対応！

遠隔授業環境を2週間でスピード提供、全校生徒約200名が4月から受講可能に

アステリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）は、学校法人京都仏眼教育学園 京都仏眼鍼灸理療専門学校（所在地：京都府京都市、理事長・校長：小林靖弘、以下 京都仏眼鍼灸理療専門学校）が、新型コロナウイルス感染予防対策として遠隔授業の環境構築のために、様々なカテゴリで No.1 を獲得※<sup>1</sup>しているモバイル向けコンテンツ管理システム『Handbook（ハンドブック）』を導入したことを発表します。

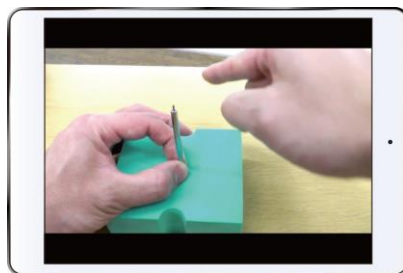
あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師を育成する京都仏眼鍼灸理療専門学校では、休校措置をとる中、Handbook を活用して2週間というスピードで遠隔授業の環境を構築。授業動画を中心としたコンテンツを作成・配信し、4月20日より全校生徒約200名が遠隔でカリキュラムを受講しています。

### <京都仏眼鍼灸理療専門学校による『Handbook』活用イメージ>

資料に動画や音声を埋め込むなどして、技術の講座もわかりやすく説明



<<実技授業動画>>



<<講義授業動画>>



講義や実技の動画をはじめ、シラバスや連絡用のコンテンツを登録。動画は300本～450本を管理している。授業動画は解説資料に音声や動画を埋め込み、マーカーを引くなど工夫し、アンケートなども実施。通常時に比べて、「好きなタイミングで繰り返し学習できるので良い」と生徒から好評の声も届いている。

### ■京都仏眼鍼灸理療専門学校が『Handbook』を採用した背景と目的

京都仏眼鍼灸理療専門学校は発足から100年を迎える歴史と実績を持つ京都の伝統校として、豊富な臨床実習授業と高い国家試験合格率を誇り、優秀なあん摩マッサージ指圧師やはり師・きゅう師を多く世に送り出しています。

同校では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として休校措置を取るにあたり、生徒の学習機会を失わないよう動画などを活用した遠隔の授業スタイルの導入を検討していました。また、その導入にあたっては、講義や実技の授業内容が一般に公開されないよう情報を適切に扱うことができ、かつ生徒へ迅速に共有できる仕組みを求めていました。そこで、それらの課題を解決すべく、『Handbook』を導入しました。

### <『Handbook』採用のポイント>

- (1) コンテンツを外部的に取り出せない、セキュリティの高さ。
- (2) 直感的に操作でき、生徒所有のモバイル端末で閲覧することが可能。
- (3) 閲覧有効期間の設定、ユーザーごとの配信管理、アクセスログ取得の機能が備わっている。

## ■『Handbook』を導入した効果

京都仏眼鍼灸理療専門学校では、講義や実技の授業動画を録画して配信するスタイルの運営を決定し準備を進めていました。今回、Handbook への動画登録や閲覧が簡単、かつ直感的に操作することができることから、2週間という短期間で遠隔の授業環境を構築することができました。また、同校の生徒が授業動画を視聴するにあたり、Handbook 内でコンテンツを取り扱うことで、資産である独自教育コンテンツの外部漏洩を懸念することなく、安全に学習運営する環境を保つことができました。

授業運営についても、動画の視聴に有効期間を設定し、閲覧記録を「出欠確認」に活用しています。そのため、教員が受講状況を確認することでフォローできる体制となっており、通常の授業環境と近い環境が構築されています。運用から1ヶ月ほど経過し、生徒からは「自分のペースで繰り返し学習できる」など好意的な意見が寄せられています。

緊急事態宣言が解除された後でも、5月4日に発表された「新しい生活様式」<sup>※2</sup>への対応など、全員が一斉に登校する形の授業実施は困難であると予測されています。京都仏眼鍼灸理療専門学校では、登校時は実技を中心に、講義は Handbook を活用した遠隔授業も継続的に活用する方針をとっています。

今後は、国家試験対策への活用や、通常カリキュラムの中でも試験・クイズ機能を利用するなど、様々なシーンでの導入を検討されています。

※1：様々なカテゴリ

①セールスイネーブルメントツール市場：累計導入社数ランキング（初期出荷から2019年9月末までの累計導入社数）、

②年商100億～500億円未満、10億～100億円未満（2018年度）

出典：ITR「ITR Market View SFA/統合型マーケティング支援市場2020」

③SaaS・ASP型MCM出荷ID数

④ユーザー規模別（1000人未満）MCM・ベンダー売上高（SaaS）

出典：ミック経済研究所「コラボレーション/モバイル管理 パッケージソフトの市場展望」（2019年度版）

※2：5月4日に新型コロナウイルス感染症専門家会議からの提言を踏まえ、新型コロナウイルスを想定し、厚生労働省が発表。  
[www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_newlifestyle.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html)

## ■「京都仏眼鍼灸理療専門学校」について（Webサイト <https://www.butsugen.or.jp/>）

「慈悲」の心を建学の精神とし、有能にして淳良な、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師を養成し、併せて社会に貢献しうる円満な人格の養成を図ることを目的として運営している。

## ■「Handbook」について（Webサイト <https://handbook.jp/>）

様々なカテゴリでNo.1を獲得している『Handbook』は、文書や表計算、プレゼンテーションから画像や音声、動画までのあらゆる電子ファイルをクラウドに保存し、モバイル（タブレット、スマートフォン）端末で持ち運べ、指先めくりで表示ができるソフトウェアです。一般的なクラウド・ストレージ・サービスやタブレット端末向けの閲覧アプリケーションと異なり、閲覧者ごとの配信設定や端末紛失時の情報漏えいを防ぐ機能、ネットワーク接続できない場所でもファイルを予めダウンロードしておく機能など、モバイル端末をビジネス活用する上で必要な機能が搭載されているのが特長です。対立しやすい情報セキュリティの確保と操作性の高さを丁寧なインターフェース設計で両立している点が高く評価され、『2015年度グッドデザイン賞』を受賞しています。

## ■「アステリア株式会社」について（Webサイト <https://www.asteria.com/>）

アステリア株式会社（2018年10月にインフォテリアから社名変更）は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品の ASTERIA Warp は、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に8,520社（2020年3月末現在）の企業に導入されています。また、Handbook は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,562件（2020年3月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

京都仏眼鍼灸理療専門学校による具体的な導入事例はこちらのサイトで紹介しています。

<https://handbook.jp/case/etc/butsugen/>

## <プレスリリース 掲載 URL>

[https://www.asteria.com/jp/news/press/2020/05/27\\_01.php](https://www.asteria.com/jp/news/press/2020/05/27_01.php)

## 【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR部：長沼史宏・齋藤ひとみ

TEL:03-5718-1297 / 携帯:080-7834-0841（長沼） / E-mail: [press@asteria.com](mailto:press@asteria.com)

## 【製品に関するお問い合わせ先】

アステリア株式会社 ネットサービス本部

TEL:03-5718-1250 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: [handbook@asteria.com](mailto:handbook@asteria.com)

アステリア、ASTERIA、Handbook、Platio はアステリア株式会社の登録商標です。

本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。